

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2016

January
No.1047

1月

本別中央小学校



仙美里小学校



勇足小学校



新年のごあいさつ

2016

新年あけましておめでとうございます。新たな希望を胸に、健やかな新年を迎えられたことお喜び申し上げますとともに、日頃より町政運営に特段のご理解とご協力をいただきありがとうございます。心からお礼申し上げます。

昨年の国内経済は、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費に弱みが見られ、また、引き続き少子高齢化や人口減少による地域経済の疲弊から地域ごとの景気回復にはばらつきがみられるなど、地方経済への効果は、いまだに見えない状況であります。

この中において国は、地域の課題を解決するため、各地域がそれぞれの特徴を生かした自律的で持続的な社会を創生できるよう、まち・ひと・しごと創生本部を設置し各種支援措置を新設しております。これを受け本町では、先行事業として、住宅リフォームへの補助を行うことによる消費喚起や、雇用創出につながる起業家支援などの施策を行い、また、第六次総合計画を柱に据え、本別ならではの活用した「雇用の確保・創出」「交流人口の拡大」「子育て環境の整備充実」「安全・安心な暮らしの確保」の四つを基本目標に掲げた本別町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略を策定し、新たな

なまちづくりをスタートさせる一年となつたところで。

また、基幹産業であります農業につきましては、春先から初夏にかけて若干の干ばつ傾向もみられ心配をされていたところですが、その後は全体的に作物の生育も良く、酪農、畜産を含めて好調に推移したところであり、特に小麦につきましては豊作となり、農業主体が大きく押し上がったことは、大変喜ばしいところであります。これらは、これまで進めてきた環境整備や制度の充実がもとより、より良いまちづくりに向けた取り組みに対し、町民の皆さまをはじめ、議会、各種団体等それぞれの立場における積極的な関わりが実を結んだものであり、あらためて厚く感謝とお礼を申し上げます次第であります。

今後も町民の皆さまの思いと時代のニーズを的確に捉え、認定こども園の整備を始めとするさまざまな事業に対し積極的に取り組み、総合計画や総合戦略に掲げるまちづくりを邁進し、本町がさらなる飛躍を遂げる一年とする決意を新たにいたします。

本年もこれまでと変わらぬご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご多幸とご健康を心からご祈念申し上げます。



新年明けましておめでとうでございます。健康で、希望に満ちた新春を迎えられましたことをお祝い申し上げますとともに、平成28年の年頭にあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

日頃から議会活動に対しまして、町民の皆さまの多くのご支援をいただいていることに、心からお礼申し上げます。

昨年は、私たちの生活を取り巻く、政治、経済、そして環境の各分野の変化を強く実感した一年でございました。国は、地方への財政として、経済・財政再生計画を踏まえ前年度と同水準を確保するとしていますが、本町一般会計の50%弱「年度当初約30億円」を占める地方交付税については、2%減が計画されており、4年連続の減額などにより地方自治体の運営はますます厳しさを増し難しい舵取りが続いております。一方では、ラグビー・ワールドカップで24年ぶりの快挙、フィギュアスケートの羽生結弦選手は世界歴代最高点で、史上初のGP三連覇達成など、感動するニュースもありました。

本町の基幹産業である農業では、小麦・ビートなどの作況は平年作以上の成果をもたらし安心をしたところであります。しかしながら、情報

開示もほとんどないまま大筋合意されたTPP協定交渉や肥料・飼料など価格の高騰による農家経営への影響も非常に大きいのではと感じているところでは、依然として地方自治体を取り巻く環境は厳しさを増しております。これからも、町民・議会・行政がより一層情報を共有して、皆さまがよりよい豊かな暮らしを実現できるように努めてまいりたいと考えております。

本町議会では、数年間かけて議会の改革・活性化策の議論を重ねてまいりました。町民懇談会を始めとして、議員勉強会、ボランティア活動、条例・規則の見直しなどを行いながら、議会（議員）の果たすべき役割と目的を明らかにするため、議員の政治倫理規定、地域に溶け込んだ積極的社会活動、執行機関への反問権の導入、出前報告会、議員の賛否状況の公開などを含めた議会基本条例制定に向け協議を進めています。今後も、議員全員が更なる研鑽を積み、本町の限られた予算を有効に活用していくため「町民が何を望み、何をすべきか」を十分に検証し、町の行政運営が効果的に発揮されるよう監視機能の責務を全うしてまいります。

最後になりましたが、新春の門出に当たり、本年が皆さまにとって幸多いことを心から願ひ、年頭のごあいさつといたします。



本別町議会議長
方川 一郎
Ichiro Katakawa



本別町長
高橋 正夫
Masao Takahashi



【役場】

町長 高橋正夫 委員長 阿保静夫
副町長 砂原 勝 副委員長 藤田直美

【町議会】

議長 方川一郎 委員 篠原義彦
副議長 林 武 " 矢部隆之
" 山西三夫

【総務常任委員会】

委員長 高橋利勝 教育長 中野博文
副委員長 小笠原良美 教育委員 水谷令子

委員 阿保静夫 " 布施耕一

" 大住啓一 " 山下博志

" 矢部隆之 " 鈴木清志

" 山西三夫

【選挙管理委員会】

委員 小林信雄

委員 方川英一 " 天池二郎

副委員長 篠原義彦 " 齊藤一成

委員 林 武 " 山下孔三

" 黒山久男

" 藤田直美

【監査委員】

代表 畑山一洋 委員長 山下芳久

委員 黒山久男 職務代理者 土藏啓一

【公平委員会】

委員長 大和田和盛 委員 前田時男

委員 矢野邦夫 委員長 帰山孝美

" 新津直子 副委員長 志戸由美子

【農業委員会】

会長代理 荒木幸造 " 沼田久枝

委員 山西三夫 " 小川末男

" 細田 昇 " 井出良則

" 荒 哲弘 " 矢田龍介

" 阿保静夫

【本別消防団】

団長 遠藤利之

" 風間 進 副団長 三井孝寿

" 牧田安史 " 矢野邦夫

" 齋 等 " 伊藤英昭

" 新津初男

" 小笠原 徹



ぼくたちわたしたち

2016年の干支はさる(申)。平成16年生まれで今年、足小、仙美里小合わせて59人。将来の夢、今年頑張り

- 【5年生】**
- ☆夢 水族館で仕事がしたい 石垣彩花
 - ☆空手の審査を頑張る 井上 菜
 - ☆苦手を勉強を頑張りたい 遠藤由唯
 - ☆ブラスアンサンブルのコンクールで金賞を取りたい 大泉瑚凜
 - ☆バスケットの試合で、できるだけシュートを入れる 大和田海翔
 - ☆家族で色んな所へ旅行したい 小澤詩星
 - ☆体力をつけてサッカーを頑張る 小野寺朔也
 - ☆ブラスアンサンブルを頑張る 菅野彩華
 - ☆何事にもチャレンジし、勉強もできるだけ頑張る 佐久間央翔
 - ☆勉強を頑張る 佐藤歩夢
 - ☆今年のうち身長が160cm以上! 佐藤功武
 - ☆2月の水泳の全道大会を頑張る 志谷遥名
 - ☆夢 2プロサッカー選手。日本代表だけでなく海外で活躍する 鈴木健斗
 - ☆野球で全道大会出場! 前佛倅多
 - ☆野球の試合で全道大会に行く! 高野優大
 - ☆サッカーの試合や勉強を頑張る 高橋悠翔
 - ☆夢 美容師 竹村帆乃佳
 - ☆夢 保育士 塚田和葉
 - ☆夢 S.W.A.T (アメリカの特殊部隊)の隊長 塚田和葉
 - ☆習い事や試合、勉強を頑張ります 塚原太郎
 - ☆夢 水泳で、2020年開催の東京オリンピックで金メダルを手に入れる 留田真太郎
 - ☆夢 検査技師をしながら伝動詩人として全国を飛び回りたい 西村真優



- ☆2月にある水泳の全道大会で全種目ベストタイム出せるよう頑張りたい 丹羽里奈
 - ☆バスケットを頑張りたい 平手悠吏
 - ☆夢 キャンピオンアテンダント 廣瀬乃愛
 - ☆夢 プロ野球選手 前川遥斗
 - ☆空手をもっと練習して色んな大会で金メダルを取る。どんな審査も受かるよう頑張る 松井翔耶
 - ☆夢 修理屋 松井雄生
 - ☆夢 ブータンに住むこと 宮本隆心
 - ☆油絵の具で描く絵をもっと上手に描きたい 向井七海
 - ☆夢 ファッションデザイナー 渡邊彩花
- 【6年生】**
- ☆夢 歌い手。ニコニコ超パーティーに出演すること 荒井美春
 - ☆夢 鉄道の運転手。
 - ☆夢 小さいときからなりたかった 石坂琉晃
 - ☆夢 看護師です!! 江花美優
 - ☆夢 会社の社長になりたい 岡田祐征
 - ☆授業を良く聞き問題の意味をよく考えて、苦手を教料をなくすようにしたい 倉川菜英
 - ☆夢 社会福祉士です 駒井摺依
 - ☆夢 俳優 小松翔暉
 - ☆夢 バスケットボール選手 塚本康成
 - ☆夢 パティシエールになりたいです 露木 巴
 - ☆夢 モデル 梶原巴奈
 - ☆夢 警察官になる 藤澤校哉
 - ☆勉強や部活動を頑張りたいです 舩館奏楽
 - ☆夢 介護士です! 真鍋心優
 - ☆夢 保育士 門田乙莉愛
 - ☆夢 ネイリスト 吉川七海
 - ☆夢 検察官。テレビなどを見て憧れています 吉田ひなた

さる年生まれ

年男、年女になる子供たちは中央小、勇足小、仙美里小合わせて59人。将来の夢、今年頑張り



新春

夢

希望



一人ひとりに個性があり、夢がある。
今の気持ちを忘れずに、
君だけのよさを輝かせよう!

勇足小学校

- 【5年生】**
- ☆民謡の大会で何でもいいからトロフィーを取りたい 丑若美羽
 - ☆夢 保育所の先生か病院の先生 大市そら
 - ☆野球の十勝大会で優勝すること 川岸博貴
 - ☆スケートの500mの記録で49秒にしたい 河野太希
 - ☆学校にしっかり行って運動を頑張りたい 谷口雄悟
 - ☆夢 看護師。多くの人の命を救いたい 畠山七海
 - ☆夢 助産師になりたい 山田陽菜乃
- 【6年生】**
- ☆夢 農家。トラクターなどが好きだからです 綾野皓太
 - ☆今年に中学校に入学するので勉強と部活を頑張りたいです 井原悠聖
 - ☆中学生になるので勉強を頑張る、テストなどで良い点数を取れるようにしたい 久木田夏那

仙美里小学校

- 【5年生】**
- ☆50問テストで100点を取りたい 岡本想也
 - ☆今年に6年生なので、勉強や行事を一生懸命やりたいです 本寺 滯

本別都市計画用途地域の変更を行いました

町では、近年の市街地において地場産業の振興と企業支援による、新たな工業団地の需要と市街地周辺の農地保全のため、今年度、本別都市計画用途地域の変更を行いました。主な変更内容は、本別町南地区工業団地における工業業務施設の誘導を適切に図るため、新たに用途地域を指定するとともに、コンパクトな市街地の形成に向けて、今後、市街化としての用途が見込まれず将来的にも農地として保全していく事が望ましい土地に対して、用途地域の廃止を行いました。その他、南・共栄地区の工業地においては、周辺の住環境保全等を目的に、特別用途地区の建物規制も合わせて行っています。

変更内容

変更内容については、下記図の1番が準工業地域の拡大、2・3・4番が農業振興区域への編入による各用途地域の廃止で、5・6・7・8・9番が境界線の見直しによる各用途地域の指定および廃止となっています。特別用途地区は、南・共栄地区の用途地域の拡大と共栄地区の廃止による区域の変更や大規模集客施設制限地区として建築物の制限を行いました。用途地域面積については、303・8haから316・9ha、特別用途地区面積は18・3haから21・0haとなりました。

●これらの内容については、平成27年8月19日開催の本別町都市計画審議会において議決され、北海道の同意を得て平成27年10月28日に決定、告示をしています。また、特別用途地区内の建築物の制限に関する条例は、平成27年10月28日に告示、施行しています。

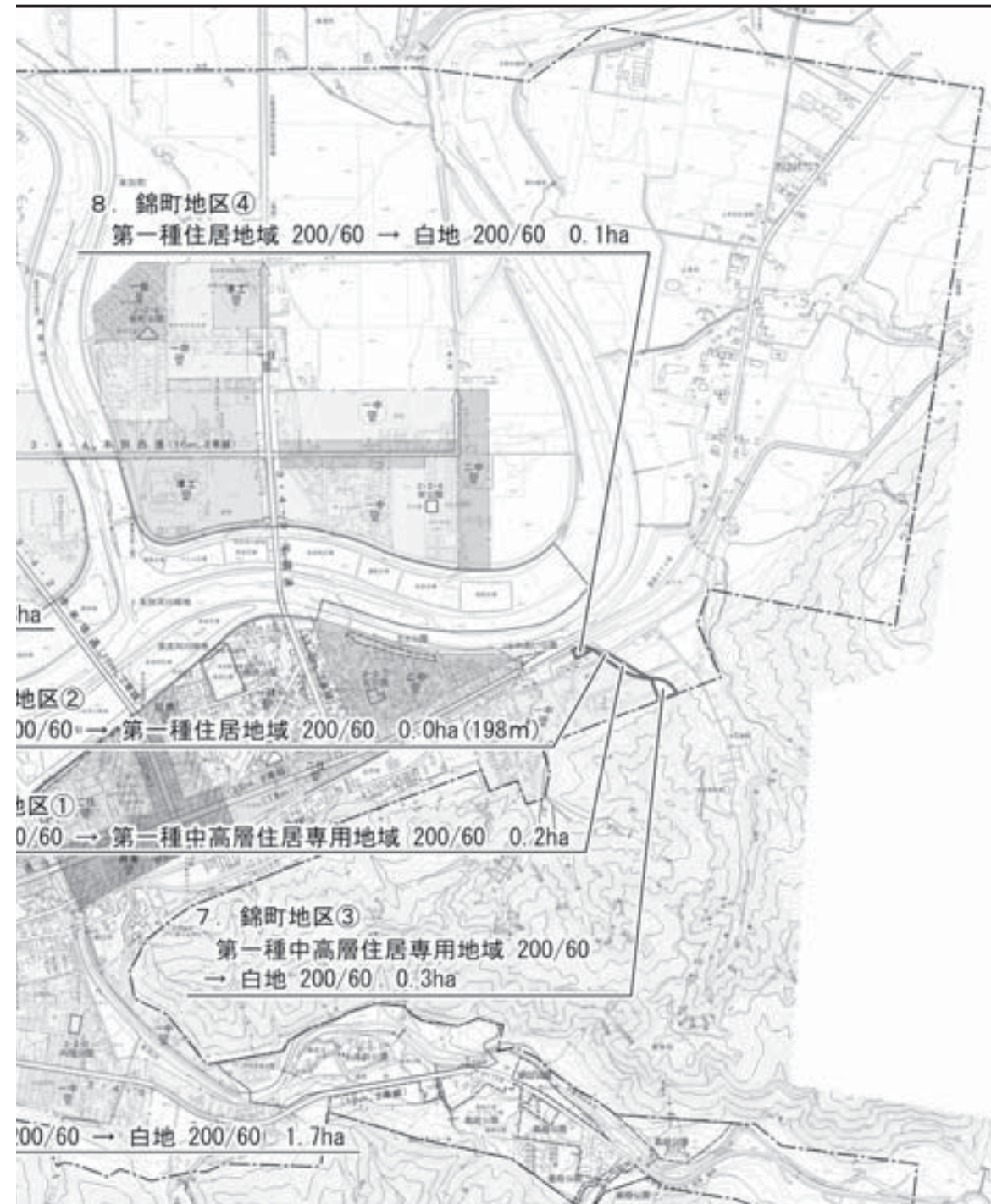
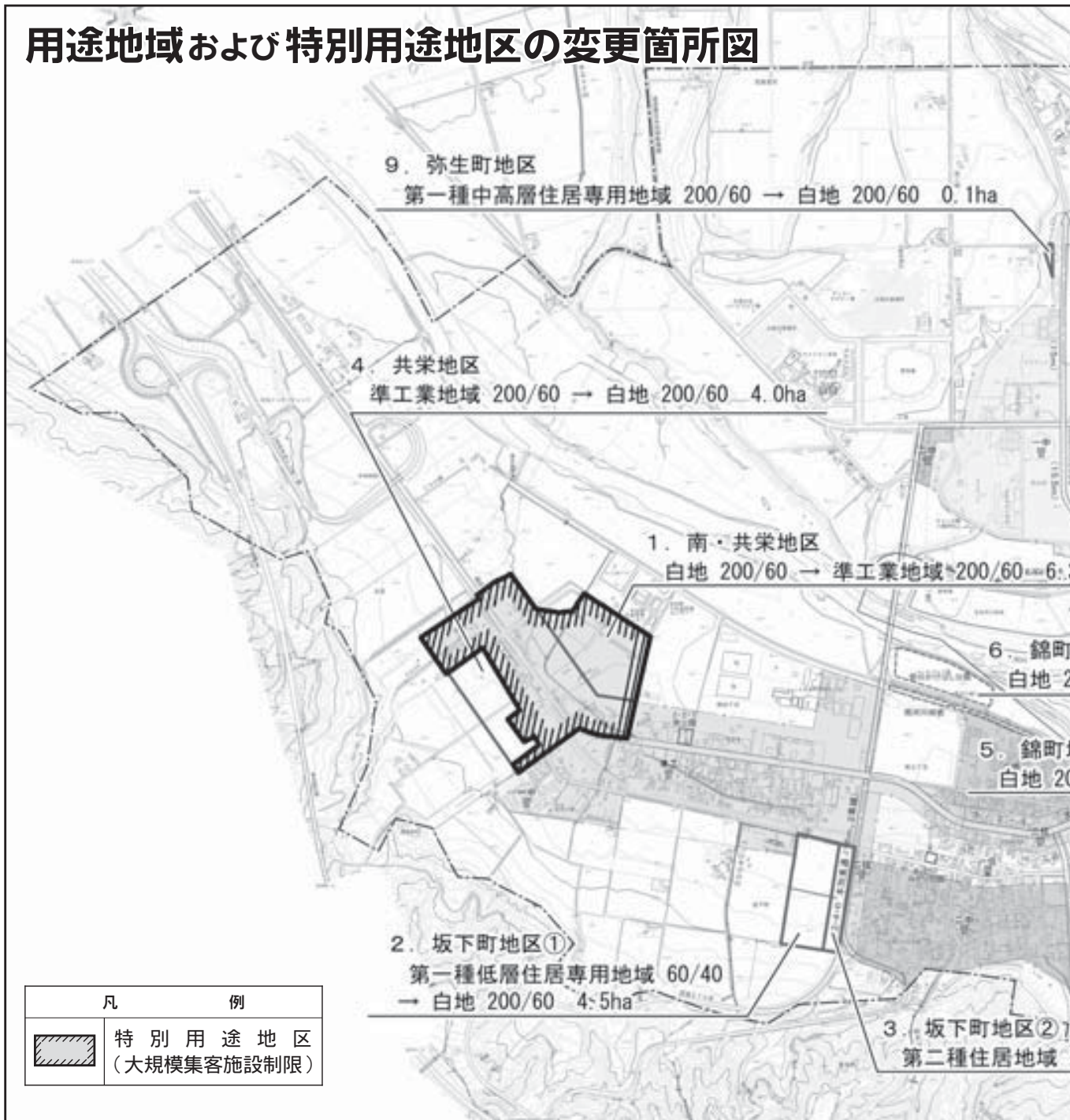
問い合わせ

建設水道課

土木・建築・車両・公園担当

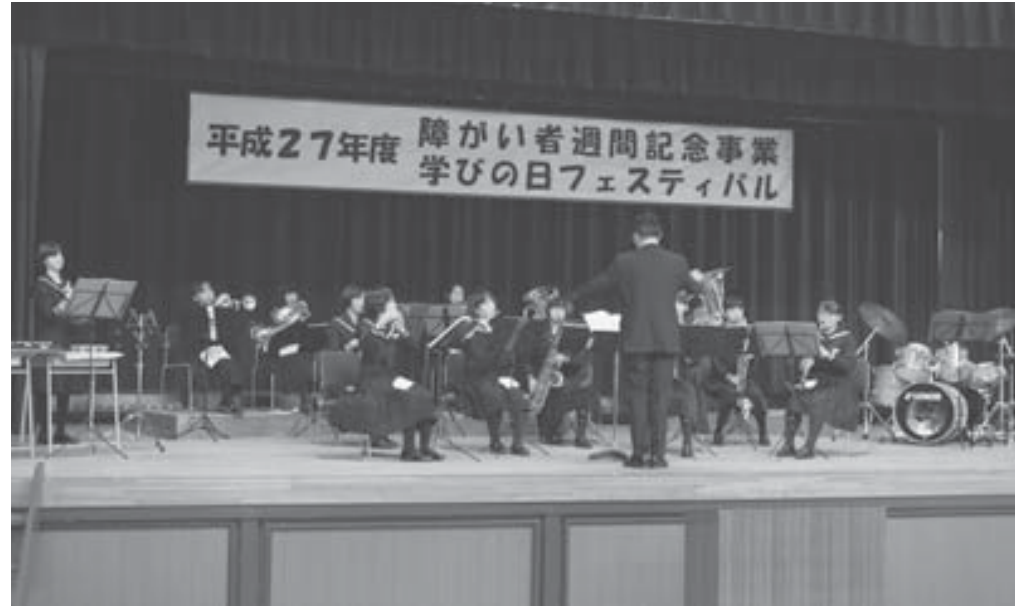
0222-81222

用途地域および特別用途地区の変更箇所図



障がい者週間記念事業

学びの日フェスティバル



このイベントは、これまで別々の日程で開催していた2つの行事を同日に実施し、共同でさまざまな体験や発表を行うことでより多くの人に学びの輪を広げるとともに、障がい者福祉への理解を深めることを目的としています。

本別中学校吹奏楽部の演奏によるオープニングに引き続き、開会式および啓発セレモニーでは、障がい者週間の取り組み紹介のほか、出席者全員でほんべつ学びの日宣言を朗唱。さらに「みんなのがんばり発表会」と題した意見発表や活動報告も行われました。

会場内では、参加団体がフードコーナーや障がい疑似体験、工作コーナー、ディスコン大会など多数の催しを展開。旧仙美里中学校の備品を販売するチャリテイバザーや映画上映会も行われ、約520人の来場者が世代を超えて交流し、学び合いました。なお、チャリテイバザーの収益金と会場で販売された「昭和史かるた」の売上金計2万7172円は、社会福祉協議会を通じて障がい者福祉事業に役立てられます。



つつじの園の製品販売



大いに盛り上がったディスコン大会



障がい疑似体験



工作コーナー

世代を超えて交流し、学びと福祉の活動理解

障がい者週間記念事業と学びの日フェスティバルを共同開催する初のイベント（合同実行委員会主催）チャレンジ・ネットワーク・町教育委員会）が12月5日、「ともに1」をテーマに中央公民館で開催されました。

いきいきほんべつ

ふれあい祭り



いきいきほんべつふれあい祭り（実行委員会主催）新津直子実行委員長）が11月29日、「くつながらる力から 未来をひらくネットワーキングづくり」をテーマに中央公民館で開催され、約1000人の来場者が、出展者との交流を楽しみながら、地域の活動に理解を深めました。

地域が集い、語るくつむすも

町内のサークルや団体等が一同に集まり、日頃の活動の成果を披露するこの祭りに、今年度は26団体9個人が出展。会場内では、食生活改善推進員による野菜を使ったメニューの紹介や、各団体・個人による手作り雑貨の販売、衣料品のフリーマーケットなど地域の皆さんが主役となった多彩なコーナーが設けられました。2サークルによる絵本読み聞かせや人形劇の公演、役場農林課による木育PRを目的とした木の棒プールも子供たちの人気を集めたほか、商工会女性部によるコーヒーやケーキなどの休憩コーナーも盛況で、多くの人が語らいのひとときを過ごしました。祭りの中盤には、各団体の取り組みに協力いただいた人を対象とした、お楽しみガラポン抽選会も行われ、当選色の玉が出るたびに大きな歓声が上がりました。



健康相談コーナーも人気



絵本の読み聞かせ



本別技能士会による無料包丁とき



フリーマーケット

HELLO 本別高等学校

新入学の準備を整える

11/18

平成28年4月に、町内の小学校入学予定の幼児38人（男子23人、女子15人）を対象に新入学児童健康診断が11月18日、町体育館で行われました。子供たちは保護者に手を引かれながら、身長や体重測定、歯科、視力、聴力の検査を元気に受け、小学校入学に向け準備を整えました。



標語コンクールで本高生2人が入賞

11/17

「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール（北海道いじめ問題対策連絡協議会主催）」の標語・高等学校の部で入賞した本別高校（児玉佳範校長、145人）生徒2人への伝達式が11月17日、同校で行われ、十勝教育局教育支援課佐藤育子課長から賞状が手渡されました。このコンクールには、十勝管内の高校から、ネットトラブル根絶部門に136作品、いじめの根絶部門に244作品が応募されており、入賞した2人は、「自分の標語が選ばれると思っていたので光栄です」「受賞できてうれしい」などと喜びを語りました。受賞者は次の通り。※敬称略

ネットトラブル根絶部門
最優秀賞＝前野一十美（2年）
いじめの根絶部門 奨励賞＝小川将吾（2年）



小中学生剣士が熱戦

11/22

本別剣道連盟（鈴木清志会長）主催による、第23回十勝東北部少年剣道本別大会が11月22日、町体育館で開催されました。大会には幕別町や音更町など5町から小中学生約190人が出場。選手らは、気迫のこもった掛け声で熱戦を繰り広げ、1本が決まるたびに会場からは大きな拍手が送られました。成績は次の通り（本別分のみ）。※敬称略

【個人戦】
小学校高学年男子の部 準優勝＝府川慧哉
中学生女子の部 第3位＝前田未郁

【団体戦】
小学校高学年男子の部（本別A、本別B） 第3位
中学生女子の部 第3位



飲酒運転根絶に向け協定

11/17

本別町商工会（岡崎勉会長）と本別警察署（會田英一署長）による「飲酒運転根絶対策に関する協定書」締結式が11月17日、同署で行われました。これは、両者が相互に協力して飲酒運転根絶に向け、効果的な取り組みを展開、支援することが定められており、商工会と警察による締結は全道で初めてです。締結式では、協定書に署名を取り交わした後、岡崎会長が「町内全事業所に周知徹底を行い、飲酒運転のない、安全安心のまちづくりを担っていききたい」とあいさつし、會田署長は「この調印を機に、飲酒運転はもちろん、二日酔いによる運転も危険であると訴え、飲酒運転撲滅の機運を高めていきたい」と語りました。協定後、同商工会に加盟する町内38飲食店に、本別地区交通安全協会の後援により作成された「飲酒運転根絶宣言のお店」の看板が掲示されています。



校訓 創意実践

本別高校の行事

今年度、本校で行われた「学校祭」・「体育大会」・「見学旅行」について紹介します。

第73回本高祭

7月11日（土）・12日（日）に第73回本高祭を行いました。今年も多くの人に来校していただきありがとうございました。今年のテーマは、『Sparkling～はじける本高生～』のもと、仮装・演劇・ステンドグラス・合唱の4部門に取り組み、生徒一人ひとりが協力し合い、大きく成長する場となりました。来年度もぜひ見に来てください。よろしくお願いいたします。



仮装パフォーマンス（役場前駐車場）

体育大会

8月28日（金）に体育大会を実施しました。午前はバレーボールとソフトボール、午後からは、チームジャンプ（大縄跳び）と選抜リレーを行いました。体育委員が企画・準備・運営を行い、どの試合も大変白熱していました。体育大会を通じて、クラス、学年の結束力が高まり、さらに、学年の壁を越えて交流を図ることができました。



チームジャンプ

見学旅行（2年生）

2年生最大の行事の一つ、『見学旅行』へ11月2日（月）～6日（金）の4泊5日の日程で、奈良・京都・大阪へ行ってきました。今年は、『文化・歴史・職業観・自主性』をテーマに、学年全体で取り組んできました。生徒一人ひとりが考え行動し、大変有意義な旅行となりました。



平等院（学年写真）

- 1日目 奈良法隆寺
- 2日目 興福寺、奈良公園、東大寺平等院（写真）、清水寺
- 3日目 銀閣寺、大阪自主研修
※自主研修前に大阪駅前、キレイマメを配り本別町のPRをしました
- 4日目 ユニバーサルスタジオジャパン
- 5日目 海遊館・天保山マーケットプレース

今後の主な行事

- 2月 スキー授業（1・2年生）
- 3月 卒業式
- 球技大会（1・2年生）

※ホームページにさまざまな情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください

北海道本別高等学校

TEL：0156-22-2052 / 2068
e-mail:honbetsu-z0@hokkaido-c.ed.jp
URL:http://www.honbetsu.hokkaido-c.ed.jp/



魅力ある道の駅づくりを考える 12 7

魅力ある道の駅の整備・運営の在り方について考える本別町道の駅研修会（町主催）が12月7日、道の駅を運営するNPO法人銀河ほんべつの職員や関係者など50人が参加し、道の駅「ステラ★ほんべつ」で開催されました。研修会では、景観と観光利活用などを研究している寒地土木研究所地域景観ユニット松田泰明総括主任研究員による講演が行われました。松田氏は、「利用者の動向を踏まえながら自然的な開放感のある空間を造ることが、滞在時間の延長につながり、消費の増大につながる」とデータを示し説明。本別の同駅周辺の自然条件や地域資源を生かしながら利用者の立場に立った機能充実の重要性について話しました。



給食に本別産和牛ハンバーグが登場 12 9

勇足西5の加藤寛治さんが育てた和牛を使ったハンバーグが12月9日、町内の各学校と4保育所で給食として登場しました。これは、加藤さんが「地元産のおいしい牛肉を食べてほしい」との思いから、無償で150gのハンバーグを430個提供されたものです。勇足小学校（吉藤清孝校長）の2・3年生16人の子供たちは、「いただきます」のあいさつの後、ハンバーグを口いっぱいにはおぼり、「ジュシーでおいしい」と笑顔を浮かべていました。



特産品アンテナショップがオープン 12 1

町内の特産品販売や情報案内の拠点として「特産品アンテナショップ」が12月1日、共栄の町観光情報センター内にオープンしました。これは、地方創生先行型事業の一つとして開設されたもので、年間約7万人が利用する同センターの空きスペースを活用し、町内商店街などへ観光客を誘導していくことを目的としています。開所式では、受託事業者である「十勝本別キレイマメの会」の岡田清信代表が、「特産品販売だけでなく、町内の飲食店や買い物情報などを発信し、本別自慢の商品をPRするとともに、更なる需要の拡大を図りたい」と抱負を述べました。同アンテナショップは午前10時から午後4時まで営業予定です。



消防車を更新 12 3

本別消防署（小坂祐司署長）の小型動力ポンプ付水槽車1台が更新され12月3日、運用を開始しました。新車両の水槽容量は10,000ℓで、消火作業に欠かせないホース20本や作業灯などのほか、燃焼物の冷却および再燃を防止する効果が非常に優れたクラスA泡消火薬剤と、同薬剤の自動混合装置を搭載。小坂署長は、「火災予防を徹底するとともに、今後も署員一丸となって消火訓練に励み、町民の皆さんの安全安心のため尽力します」と語りました。



タグラグビーを楽しむ 11 28

町教育委員会主催による後期1回目のあかげら少年団「ニュースポーツにチャレンジ！」が11月28日、町体育館で開催されました。参加した町内の小学3～6年生12人は、攻撃を止めるのに相手の体に触れず、腰に付けた帯状のタグを取り合う「タグラグビー」というニュースポーツに挑戦。子供たちは、最初にタグを取る練習やボールを使ったパスの練習をしたあと、3人ずつの4チームに分かれ試合を行い、コートの中を元気いっぱい走り回るなど、楽しく汗を流しました。



ゴール目指してよちよち歩き 11 30

家庭教育支援事業「なかよし」によるちびっこ運動会が11月30日、健康管理センターで開かれました。参加した24組28人の親子は、月齢に合わせて9グループに分かれ、かけっこ、障害物競走、おやつ競争の3種目に挑戦。子供たちは、ゴール目指してよちよち歩いたり、お母さんと手をつないで台の上からジャンプするなど、可愛い姿を会場いっぱいに繰り広げました。



勇中生3人が「税についての作文」で表彰 11 24

平成27年度中学生の「税についての作文」（全国納税貯蓄組合連合会・国税庁主催）で入選した勇足中学校（上田禎子校長・20人）生徒3人への表彰式が11月24日、同校で実施され玄海成美十勝池田税務署長から表彰状と記念品が手渡されました。この作文には、十勝池田税務署管内の3中学校から65編の応募があり受賞した生徒らは、「賞をもらえてうれしい。これからもっと税金について学んで、より知識を深めたい」などと喜びを語りました。受賞者は次の通り。（敬称略）
 一般社団法人北海道法人会連合会
 会長賞＝中村瑠亜（3年）
 十勝池田地区納税貯蓄組合連合会
 会長賞＝久常優花（3年）
 十勝池田青色申告会連合会
 会長賞＝丑若愛華（3年）



約170人、町内をはしご酒 11 25

町内飲食店を飲み歩く「はしご酒ナイト（主催＝銀河通り商店街協同組合、NPO法人銀河ほんべつ）」が11月25日、同商店街などで行われました。このイベントは、飲食店にとって客足が少なくなるこの時期に、にぎわいをもたらそうと企画されたもの。前売り券を購入した約170人の参加者は、アースホールでの受付後、4～5人のグループでチケットに書かれた4店を「はしご」し、各店でビール片手におつまみを楽しみました。最後は同ホールで抽選会も行われ、盛り上がりました。



情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

中学校で 高校教諭が授業

12 17

本別中学校（池浦暢校長・150人）の2年生55人を対象に本別高校教諭による授業が12月17日、本別中学校で行われました。これは、高校に入学したときのギャップを少しでも埋め、子供たちが困らないようにと中高が連携して取り組まれたもの。授業では、本別高校で数学を担当している石井祥教諭が確率の求め方の授業を行い、中学校までと高校での求め方の違いについて、ユーモアを交えながら分かりやすく説明しました。授業を受けた吉川開くんは、「中学校より難しい問題が解けるようになってうれしい」と感想を語りました。



昔ながらのもちつき体験

12 17

仙美里保育所もちつき会が12月17日、同保育所で行われ、16人の子供たちが杵と臼を使った昔ながらのもちつきを体験しました。このもちつき会は毎年、足寄町の斉藤井出建設親睦会（瀬戸隆夫会長）により地域貢献事業の一つとして実施していただいています。同会からは、もち米12kgときな粉や納豆などの食材の提供があり、ついたおもちも同会会員9人と子供たち、保護者など全員でおいしくいただきました。



親子で楽しい クリスマス

12 14

家庭教育支援事業「なかよし」によるクリスマス会が12月14日、子育て支援センターで行われました。初めに「あわてんぼうのサンタクロース」の歌をみんなで歌ったあと、参加した39組85人の親子は「あっちこっち紙芝居」の2人による絵本の読み聞かせを鑑賞。続いて、人気キャラクターのテーマ曲に合わせてダンスを踊ったり、サンタさんからクリスマスプレゼントをもらい一緒に写真を撮影するなど、楽しい時間を過ごしました。



年末年始に向け 防犯意識を高める

12 15

本別警察署（會田英一署長）による歳末特別警戒出動式が12月15日、同署で行われました。出動式では會田署長が「事件事故も無く安心安全で平穏な平成28年を迎えられるよう皆さんでがんばっていきましょう」とあいさつ。例年行われている歳末特別警戒パトロールは、悪天候のため中止となりましたが、参加した自治会自主防犯組織や町生活安全推進協議会会員など約60人は、年末年始に向けての防犯意識を高めました。



児童館3館合同 クリスマス会

12 12

児童館3館合同クリスマス会が12月12日、町体育館中競技室で開催されました。栄町児童館、東児童館、北地区交流センターで普段遊んでいる小学生や幼児など30人は、各施設の職員が作成した「ブタたたき」などのゲームや、工作コーナーのほか、じゃんけん列車などの集団ゲーム、絵本読み聞かせサークル「すいーとぼてと」の2人によるパネルシアターなどを楽しみ、クリスマス気分を満喫しました。



クリスマスソングで 魅了

12 12

本別ブラスアンサンブル（唯野靖紀会長）第28回クリスマスコンサートが12月12日、中央公民館で開催されました。コンサートは2部構成で行われ、24人の団員が、「ジングルベル」など定番のクリスマスソングのほか、テレビ番組でおなじみのテーマソングなど全10曲を披露。2部では、クリスマスプレゼント抽選会が開かれた後、本別ジュニアブラスアンサンブルの団員15人とともにアンコールを含む4曲を演奏し、約130人の来場者を魅了しました。



かわいい踊り

12 10

中央保育所の年長・年中の幼児24人が12月10日、共生型地域交流拠点あいの里交流センターを訪問し、清流ハウス8と清流の里の利用者ら約20人にかわいらしい踊りを披露しました。子供たちの発表を見つめた利用者らは、踊りが終わるたびに笑顔で大きな拍手を送り、最後は全員と握手をして交流しました。



行政相談制度を学ぶ

12 11

義経仙美里教室の第8回講座が12月11日、仙美里地区公民館で開かれました。今年最後となる今回は、釧路行政評価分室職員2人と町行政相談委員の菊地利昭さんによる行政相談制度についての講座が行われました。最初に、同制度についての説明DVDを上映したあと、同分室職員と菊地委員が、行政相談の利用方法や日頃の行政相談活動について説明したほか、相談により解決された事例を紹介しました。参加した13人は、気軽に相談できる行政相談制度について学びました。



情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

みんなの健康

377

高齢化社会を迎え、4人に1人が認知症あるいは予備軍であると言われています。町老人ホームに入所している人も程度の差はありますが、半数以上に認知症状がみられていきます。では、そういった人たちのコミュニケーションをどう取ってあげれば良いのでしょうか？

認知症状のある人と共に過ごすために

認知症の症状が進行していくと、記憶力の低下や物事の判断ができなくなり、その場の雰囲気は敏感に感じられます。



その場の雰囲気は敏感に感じられます。

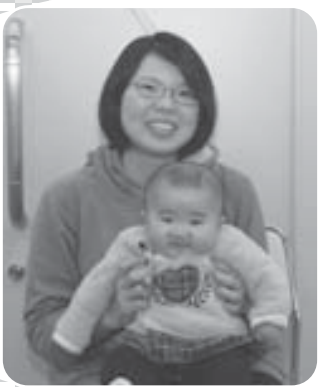
①まずは見守る、そして余裕をもつて対応する
②驚かさないように後方からは声をかけない
③相手の目線に合わせて1対1で話をする
④話をする時は穏やかな口調でゆっくりとわかりやすい言葉で話をする

本別町特別養護老人ホーム
介護主査 稲守直美

未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育つてね！

新町 戸田 ひとみ (みどり)



※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

東條 彊さん 旭日双光章を受章 12/18

元本別町教育委員会委員長の東條彊さん(南1丁目在住)が旭日双光章を受章し12月18日、高橋正夫町長らが東條さん宅を訪れ、勲記と勲章を伝達しました。この受章は、東條さんが昭和43年1月から平成12年1月まで32年間にわたり町教育委員、教育委員長を歴任し、本町の教育の向上および児童生徒の学習環境整備など、教育行政の推進、発展に尽力された功績によるものです。東條さんは、「在任中は学校統合に携わったことが思い出深い。長生きしてよかったと思います」と喜びを語りました。



自衛隊員が清掃ボランティア 12/20

陸上自衛隊第5特科連隊が12月20日、町老人ホームを訪問し、施設内の清掃ボランティアを行いました。これは、本別町自衛隊協力会(加藤晴康会長)からの要請により行われたもので、同隊の西野仁人中隊長ら12人は養護と特別養護の2班に分かれてガラスや蛍光灯の拭き作業に汗を流しました。



ご質問はここに

情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

ご寄付ありがとうございます 平成27年11月16日から12月15日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- ★老人ホーム備品購入費指定
金100,000円 …… 共栄1 田中純一
- ★図書館図書購入費指定
金200,000円 …… 南2丁目 岡崎 勉
金47,335円 …… 映画「じんじん」上映実行委員会
- ★教育委員会幼児少年教育物品購入費指定
金40,000円 …… 映画「じんじん」上映実行委員会

- ★老人ホーム指定
大根 20本 …… 匿名
- ★本別町学校給食共同調理場、中央保育所、南保育所指定
和牛ハンバーグ(150g) 430個 …… 勇足西5 加藤 寛治
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
金100,000円 …… 七飯町 福島 克之
各金10,000円 …… 札幌市 手塚 洋美
札幌市 小島 康男 東京都 川口 純一
札幌市 針谷 宜宗 神奈川県 内田 顕一
東京都 中村 恒雄 神奈川県 小島 健吾
岐阜県 中島 徹 東京都 岡澤 洋美
計 金600,000円 …… 匿名 50人

銀河ホップ・ステップ・ジャンプ

足寄町

ウッドキャンドルナイト 2016

ウッドキャンドルやアイスキャンドルの明かりが幻想的に会場を照らす、足寄の冬を楽しむイベントです。ぜひご来場ください。

□とき 1月30日(土)
午後4時~午後7時30分

陸別町

第35回 しばれフェスティバル

今年のしばれフェスティバルは35回の節目を迎え、今回も盛りだくさんの企画で皆さんをお待ちしております。ぜひご来場ください。

□とき 2月6日(土)
7日(日)

□ところ 陸別町イベント広場
(陸別町宇遠別)

□ところ あしよる銀河ホール21前
□内容 マイアイスキャンドルコンテスト、マシユマロ焼き体験コーナー、餅つき隊餅無料配布コーナー、軽音楽コンサート、こども滑り台、プロジェクトシヨノンマッピング他

□詳細 あしよる観光協会
☎2516131

□内容

6日(土)よしもとお笑いステージ
シヨ①(こ)にかく明るい安村ほか、
「ご当地アイドルライブシヨ」(フルー
ティ)、しばれ花火
7日(日)よしもとお笑いステージ
シヨ②(フル)ツポッチ、ダイノ
ジほか、キャラクタースイッチ、大
抽選会 ほか

□詳細

陸別町役場産業振興課
☎2712141 内線135
※しばれフェスティバル実行委員会
ホームページ「しばれフェス」で
検索してください

本のある暮らし 178

「真田丸」の世界を読む

戸籍のまど

お誕生

11月後半から
12月前半の
届出分

畑山柊士郎しゅうじろうくん 光平ひろひらさん 11/23 清流町
佐藤穂依ほのえちゃん 隆史たかしさん 12/3 弥生町
松井瑠星るせいくん 良よしさん 12/12 南2丁目

ご結婚

(高橋裕貴ひろきさん 活いさ 込きん 辺へん 市し)
(佐藤ちえみちえみさん 帯おび 広ひろ 市し)
(飛田猛たけしさん 帯おび 広ひろ 市し)
(多田真喜子まきこさん 柳やなぎ 町まち)

おくやみ

藤内榮子えいこさん 89歳 11/24 向陽町
新居ツマ子つまこさん 88歳 11/28 勇足元町
山城芳雄よしおさん 77歳 12/2 新 町
貝沼ふじゑふじゑさん 66歳 12/3 美里別西上
幡 裕ゆうさん 68歳 12/14 北3丁目
河野夕ケゆげさん 88歳 12/14 清流町

わたしたちのまち

前月比
人 口 7,557人(-4)
男 3,719人(-1)
女 3,838人(-3)
世帯数 3,724戸(-1)
〔11月末日住民基本台帳〕

2016年のNHK大河ドラマは「真田丸」。大坂の陣から400年余り、脚本家三谷幸喜が描く戦国時代が話題になっています。人気俳優の演じる個性豊かな戦国武将たち、乱世の歴史を動かす女性たちの戦い…ドラマの背景を本で感じてみませんか。



★新刊書のおすすめ★
『真田幸村 大坂の陣秘録』
津本 陽/著
真田幸村の最期の戦いとなった大坂の陣。さまざまな考証を経て、歴史小説の大御所が魅力の武将の人生を語ります。

★たくさんの小説の中から★
『真田三代風雲録』
中村彰彦/著
「攻めの弾正」幸隆、「表裏比興の者」昌幸、「日本一の兵」幸村。戦国の世に光を放った真田三代の興亡を描きます。



★城建築の視点で★
『大坂城 天下の名城 ~日本人はどのように建造物をつくってきたか』
宮上茂隆/著
真田丸があった大坂城の歴史を、イラストと分かりやすい文で紹介。傍らに置いてドラマを見れば、城文化に詳しくなること間違いなし！

※1月の展示コーナーで展示・貸し出します。他の本もあわせて、ぜひご利用ください

お問い合わせ先
本別町図書館
(愛称:ぶつくる一丸)
本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112